社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和08年03月23日

計画の名称	安全安心な都市公園の改修（防災・安全）
計画の期間	平成３１年度　～　令和０４年度　(4年間)　　重点配分対象の該当
交付対象	島田市
計画の目標	公園施設は生活者の視点に立った安心で質の高い暮らしを実現するため、大規模地震に備えた防災性の向上や公園施設の計画的な機能保全により安全性の確保等、事業を緊急かつ計画的に実施し、子供や高齢者を始め誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を推進する必要があります。市内の公園は設置から長い年月が経過した公園が多く、今後の経年による老朽化に対する公園施設の安全対策の強化及び改修・更新費用の平準化を図る必要があることから、平成23、24年度に実施した公園長寿命化計画に基づき公園施設を改築・更新し適切で計画的な維持管理を行うことにより都市公園の安全性や快適性が向上するとともに、公園施設の長寿命化を図る。

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	116	A	116	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初		R5末
1	公園長寿命化計画に基づく公園施設の改築を行い、安心して遊ぶことができる公園施設の割合を88%（H31）から100%（R5）に増加			
	整備すべき老朽化施設整備率（%） 整備率（%）＝改築更新施設／計画対象公園施設数	88%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000731133

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	島田市	直接	島田市	－	－	公園長寿命化対策支援事業	公園施設の改築	島田市	■	■	■	■		88	-	策定済
	A12-002	公園	一般	島田市	直接	島田市	－	－	公園長寿命化対策支援事業（５か年老朽）	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改築 N＝1公園	島田市		■				28	-	策定済
											小計						116		
											合計						116		

案件番号： 0000731133

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
島田市社会資本総合整備計画評価委員会による。 ※島田市社会資本総合整備計画評価委員会要領 参照	令和８年２月
	公表の方法
	HPで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	老朽化した公園施設を更新したことにより、整備すべき老朽化施設の整備率が向上し、安全に利用できる公園施設が増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	更新した公園施設に対して、予防保全型管理を行うことにより公園施設のライフサイクルコスト縮減に向けた取り組みができるようになった。

○特記事項（今後の方針等）

市単独費による修繕工事および改修工事の実施を検討する。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	老朽化施設整備率（%）		
	最　終 目標値	100%	当初計画策定時に想定していた事業費と実際の施工に要した事業費に相違があったことに加え、計画最終年度を令和5年度から令和4年度へ変更し、計画期間が1年短くなったことにより、期間中の整備に至らない施設が発生したため目標を達成できなかった。
	最　終 実績値	92%	

案件番号：0000731133